

事業所名

児童デイこころ国府（放課後等デイサービス）

支援プログラム

法人（事業所）理念	“楽しむ” “思いやる” “つながる” を基本理念として集団生活の中でのいろいろな活動を通じ、子どもたちが将来、より良き社会人となるための基礎づくりをめざしています。		
支援方針	こども一人ひとりの個性や発達段階に合わせた支援を行います。 安心・安全な環境の中で、社会性や自立心を育み、楽しく成長できる場を提供します。 スタッフが丁寧に寄り添い、子どもたちの笑顔と未来を支えるサポートをします。		
営業時間	平日	11 時 0 分から 19 時 0 分まで	送迎実施の有無 あり なし
	休日	10 時 0 分から 19 時 0 分まで	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	視診を大切に行い、子どもたちの心身の状態を把握するとともに、小さなサインや異変に気づけるよう支援を行います。食事、排泄、衣類の着脱、身辺整理など、生活に必要な基本的スキルが身につくよう支援します。 例：入浴支援、歯磨き指導、排泄・手洗い指導、クッキング活動	
	運動・感覚	事業所内での自力での移動や歩行、車椅子での移動を支援し、日常生活に必要な移動能力を高めます。また、外出活動を通して交通機関を利用するなど、社会的な場面での移動スキル向上も目指します。子どもの興味に応じた遊びを通して、感覚を十分に活用し、特性に応じた環境調整を行います。 例：リズム体操、散歩、トランポリン、風船バレー、サーキット、つりゲーム、音楽活動など	
	認知・行動	それぞれの認知特性に基づき、取得した情報を適切に理解し、行動に移せるよう支援します。認知や行動の基盤として、数、大きさ、重さ、空間、時間などの概念形成をサポートします。 例：季節の制作、集団遊び（カードゲーム、ボードゲーム）、個別課題、など	
	言語 コミュニケーション	言葉だけでなく、身振りやサインを通じたコミュニケーションも大切にし、五十音表やタブレットを用いて会話や意思伝達の基礎能力が身につくよう支援します。また、状況に応じて気持ちの折り合いをつけるなど、対人関係での調整を支援し、円滑なコミュニケーションの発展を目指します。 例：朝の会・終わりの会、子ども会議、読み聞かせ、トーキングカードなど	
	人間関係 社会性	子どもたちが環境に対して安心感を持ち、人に対して信頼感を抱けるよう支援します。また、個人遊びから共同遊びへの発展を目指し、仲間づくりや社会性の発達を支援します。ルールのある集団活動を通じ、相互理解や存在を認め合う関係構築に繋がるようサポートします。 例：外出活動、買い物体験、ルールのある集団活動（ボッチャ、ボーリングなど）、夏祭り、イス取りゲーム、誕生会、避難訓練、話し合いなど	
家族支援	連絡帳や送迎時に事業所での活動内容など情報提供し、連携を密にすることで家庭でもより良い支援になるようサポートをしていきます。日々の様子を把握し、具体的な場面での子どもとの関り方の提案などの助言を行います。	移行支援	本人や家族の課題を共有し、相談支援や会議を通じて支援します。進学や卒業後の障害福祉サービスについても情報を共有し、提案を行います。
地域支援・地域連携	地域の福祉・教育機関等と連携し、子どもの活動や行事参加を通じて地域住民との交流を促進します。子どもが安心して地域で過ごせる環境づくりを支援します。	職員の質の向上	職場内教育（OJT）および職場外研修（OFF-JT）を通じ、個々の能力向上を目指します。また、職員一人ひとりがチームワークを大切にした支援ができるようサポートします。
主な行事等	お花見、七夕祭り、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、外出活動、誕生会、初詣、節分、ひな祭り、など		